

99%同時に除去

福島第一発電所むけ

ストロンチウムとセシウム 滞留水の処理に威力期待

日立製作所と日立GEニュークリアエナジーは四日、東京電力・福島第一原子力発電所で発生する滞留水の処理に使う新型吸着剤を開発したと発表した。セシウムとストロンチウムを九九%以上、同時に除去できる性能を実現した。

福島第一発電所では、五百立方メートルの雨水、地下水の流入等も含め、高濃度の滞留水が発生しており、処理水の貯蔵タンクもひっ迫している状況だ。滞留水は現在、放射性セシウムの吸着処理、海水成分の逆浸透膜での淡水化処理による浄化作業が続けられており、これに伴い生成する濃縮海水には微量の放射



4月から福島の現場で試作機をテストする予定

セシウム、ストロンチウムを選択的に吸着する性質があるため、海水条件でも高い吸着性能を維持できる。滞留水の淡水化処理の上流側プロセス、または濃縮海水の処理プロセスに使うことで、従来の半分の吸着材で滞留水からセシウムとストロンチウムを除去できるという。

日立製作所と日立GEニュークリアエナジーは四日、東京電力・福島第一原子力発電所で発生する滞留水の処理に使う新型吸着剤を開発したと発表した。セシウムとストロンチウムを九九%以上、同時に除去できる性能を実現した。

日立製作所と日立GEニュークリアエナジーは四日、東京電力・福島第一原子力発電所で発生する滞留水の処理に使う新型吸着剤を開発したと発表した。セシウムとストロンチウムを九九%以上、同時に除去できる性能を実現した。

神戸に技術棟を建設へ

三菱電機 電力など社会インフラ拡大で

三菱電機は八日、神戸地区(兵庫県神戸市)構内に「技術棟」(IIイメー



投資額は約四十億円で、二〇一四年四月から稼働開始の予定。神戸製作所の社会インフラ向け監視制御システム等、また電力システム製作所の発電プラントシ

熱中症対策で新防護服を発売

デュボン社ほか

過酷な作業現場で作業員を熱中症から守るため、送風ユニットやフィルター、専用のデュボン製防護服を組合せ、首元から送風することで、

ホットスポット探査を可能に

放医研 2台並べ、半径30mを1分で

放射線医学総合研究所(放医研)と日立アロカメディカを特定し、二台のホットスポット探査システムを用いることで、ホットスポットの探査し、模擬ホットスポット(Cs-137密封線源)を発見できた。従

政策調査員らを公募

原子力委員会

原子力委員会は、同委員会の事務局機能を担い、原子力の研究・開発及び利用に関する調査・企画・立案を行う内閣府政策統括官(科学技術政策・イノベーション)担当付参事官(原子力担当)を募集している。



防護服とマスクのフィット性能も格段に向上した。防護服着用中の熱中症対策では保冷剤の使用が一般的だが、冷却持続時間、重さ、冷却範囲が保冷剤周辺に限られることなどが問題点だった。

第46回 原産年次大会

2013年4月23~25日 (23日はウェルカム・レセプションのみ)

セッション1

エネルギーミックスのあるべき姿を考える — 日本の選択

田中 伸男 元 国際エネルギー機関 事務局長
葛西 敬之 JR 東海 代表取締役会長
C. グイス 米国商工会議所 21世紀エネルギー研究所 副理事長
F. アルカータニ 首長国連邦原子力公社 国際・広報担当理事
V. バルトシュカ チェコ外務省 エネルギー安全保障特使
知野 恵子 読売新聞 編集委員
山地 憲治 地球環境産業技術研究機構 理事

セッション2

信頼の構築をめざして — 世界と共に考える安全性向上にむけた取組

岡本 孝司 東京大学 大学院 工学系研究科 教授
D. フローリー 国際原子力機関 事務次長
A-C. ラコスト 前 フランス原子力安全庁 長官
L. ポリショフ ロシア科学アカデミー原子力安全研究所 所長
松浦 祥次郎 原子力安全推進協会 代表

セッション3

復興への道筋 — 海外の知見に学ぶ

山名 元 京都大学 原子炉実験所 教授
G. トーマス インベリアル・カレッジ・ロンドン 教授
チェルノブイリ組織バンク 所長
渡辺 利綱 大熊町長
V. モスカレンコ ウクライナ コロステン市長
新妻 常正 東京電力 常務執行役 福島本部副本部長
浜田 昌良 復興副大臣

会場: ニッショーホール (日本消防会館 東京都港区)

大会参加費 (ウェルカム・レセプション参加費含む)
会 員: ¥48,000
会 員 外: ¥70,000

お問い合わせ
一般社団法人 日本原子力産業協会
TEL: 03-6812-7101 e-mail: 46th-annual@jaif.or.jp

基調テーマ: 原子力ゼロ? — 世界がつきつける日本の責務